

2020年度 事業報告書

2020年 1月 1日から 2020年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 アジア教育友好協会

1 事業の概況

2020年度は、前年度繰越金74,117千円を引き継ぎ、事業を開始しました。事業資金は111,040千円となりました。

学校選定を慎重に進め、ラオス・スリランカ・ベトナムに16校を建設（完成済は6校、10校は建設中）しました。2005年の事業開始以来16年間で累計320校となりました。今後とも新規事業への挑戦・事業基盤の強化を図りつつ、事業の継続に全力を尽す決意です。

2020年度は特にスリランカにおいて新規に4校を建設、また5校の改修プロジェクトを開始しました。スリランカには改修を必要とする小中学校が極めて多いものの、改修のための資金としては政府からもNGO等外部団体からも認められないのが現状で、課題となっています。

また、ベトナム・ラオスにおいて新たに多様なソフト支援に挑戦。特にベトナムの図書館及び読書啓蒙活動（レインボーライブラリー）が活発に行われています。

学校建設事業を教育環境の総合的充実を図るプロジェクトとして推進します。村人参加による建設を推進することにより、村を纏める求心力・村発展への推進力も高まり、また村同士の融和も進みます。現地の人々と共に必要な支援を考え、自主自立を促し・見守り・共に歩むと言う「AEFAプロジェクト」が日本の海外での学校建設支援モデルになるよう、一層の努力を傾注して事業継続します。

交流事業は、日本の小中学校での出前授業が中心となっていますが、残念ながら今年度はコロナ禍のため、十分に実施出来ず、結果として実施は10回、累計750回となりました。東京都教育委員会からAEFAの出前授業への後援は継続しており、AEFA出前授業への信頼性が維持されています。

出前授業に参加した児童生徒から、絵などの作品と献金が寄せられることもあり、交流に繋がっています。国際支援はともすると一方的支援になる恐れがありますが、AEFAの場合は日本の子供たちも受益者となり、国際支援の双方向性が特徴となっています。

AEFA事業推進に於いて現場主義（現地を訪問して現地の方々と共に確認していく）は重要ですが、2020年度はコロナ禍の為、海外出張は3月以後不可能となりました。新規候補校や進行中のプロジェクト校への現地視察が出来ず、また合計24校の開校式が先送りとなっています。各国パートナーとのオンライン会議等による連携により事業を進め、支援者には、写真・動画等で完成報告を行っています。

会員数は個人会員163名、法人会員12社、会費収入は昨年比65千円減の1,830千円になりました。今後とも会員の維持拡大に努めると共に、ボランティア、AEFAサポーターの輪を広げる努力を続けて参ります。

2 事業の成果

1) 学校建設事業について：事業費＝建設費/126,636千円＋活動費/7,292千円＝**133,928千円**

本年度も継続支援者や新規支援者から多額の支援を受け16校を建設。国別では、ラオス8校、ベトナム4校、スリランカ4校となりました。結果として累計ではベトナム176校、ラオス115校、タイ15校、スリランカ10校、中国2校、ネパール2校、の総合計320校となりました。

AEFAの活動理念を理解し、共感する支援者が増加するに伴い、ソフト支援プロジェクトの維持継続できました。ベトナムでの奨学金や、冬服支援を通してものを大事にする心を醸成するプロジェクトは、ドンズー日本語学校との協働事業です。ラオスでの教員養成短大や職業訓練校、大学へ通うための奨学金、環境プロジェクトを継続しています。また、コロナ禍において大きな変化の時代を生きていく子どもたちの生きる力を伸ばす為、敢えて新しいソフト支援プロジェクトへ挑戦しました。ベトナムにおけるSTEMプロジェクト、オーガニックガーデン、Child Education、ラオスにおける子供の権利保護プロジェクトPhase 2です。

*2020年度建設校一覧・別表

2) 国際交流事業について：事業費＝交流費/2,506千円＋活動費 4,460千円＝**6,966千円**

本年度の出前授業実施は10回となりました。子供たちの交流だけでなく、出前授業には保護者が参観す

るケースも増えました。

本年度はコロナ禍により出前授業は大幅に縮小しました。東京都教育委員会後援は継続しましたが、都内中心の出前授業は10回となり、累計では750回となりました。

コロナ禍においてもAEFAならではの授業を届けられるよう、教材の開発に取り組みました。

また、コロナにより現地への訪問ができなくなったものの、アジアの学校と日本の学校のオンラインによる直接交流が初めて実現しました。

これら事業の推進には、交流に熱心な教師OBの協力が大きく寄与しています。また現役教師の中にも、出前授業や交流に大きな興味を示す「熱血教師」もいます。今年1月には、先生方と共にタイの山岳部の学校を訪問し、交流授業を行いました。今後もこれらの教師・教師OBとともに国際理解教育の推進や交流事業の進化を図ります。

また、新たな取り組みとして、マレーシアにあるミャンマー出身の山岳少数民族チン族難民の学校への支援を始めました。

3) 広報活動について

今年度も広報活動を積極的に進め、AEFA会報は29・30号に加え臨時増刊号も発行しました。

HPも改訂、Facebookも新ページにて活動の様子を発信しています。

広報活動の一環として、早稲田大学異文化交流センター、民間団体の研究会や大手支援者の社員会などで、理事長による講演を7回実施。月刊誌「Wedge」や「THE 21」「清流」に理事長が紹介され、新規の寄付獲得にも繋がりました。NHKワールド「Side by Side」でAEFAとベトナムのパートナーNGOの活動が紹介されました。今後も、AEFAの発信力を強化していきたいと思えます。

3 事業の実施に関する事項

当期収入額 111,040千円＝一般寄付他109,199＋会員会費1,830＋他11

当期支出額 150,599千円＝建設事業費133,928＋交流事業費6,966＋管理費9,705

当期事業収支 △39,559千円・・・(期末正味資産＝34,558千円)

<対事業支出額内訳>

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位：千円)
建設事業	① <学校建設> ベトナム・ラオス・スリランカの山岳地域の学校建設及びメンテ ② <地域自立支援> 学校建設地域の学校維持を主旨とした生活力向上の為の支援 ③ <児童生徒奨学金及び教師育成事業> ④ <ソフト支援> ラオス環境プロジェクト ベトナム STEM、オーガニックガーデン、Child Education	2020.1.1 ～ 12.31	①3カ国 16校 ②～④ ベトナム・ラオス	4名	地域の住民及び子供児童生徒： 1校平均150名程度 合計 約2400名 地域活性化策として牛銀行・村の集会所建設などの支援 ・ラオス教員養成短大生、職業訓練校他30名 ・ベトナム小中生60名 ラオス中等学校4校生徒計800名及び地域住民 ベトナム児童計750名及び地域住民	133,928
交流事業	① 出前授業：東京都10回、計10回(累計750回) ②マレーシア難民学校支援	2020.1.1～ 12.31	日本 10校 マレーシア 1校	3名	① 各回：約40～200名 合計：約2,000名 ②約50名	6,966

*2020年度建設校一覧・別表

	国名	地域	学校名	支援者（敬称略）	
1	ベトナム	トゥエンクアン省	タンタイン1小学校 (Tan Thanh1)	株式会社サイサン	
2			タンタイン1小バウ分校 (Tan Thanh 1/ Bau)	株式会社カナオカ	
3			Thai Thuy/コオン(Khon)分校	エルセラーン1%クラブ	
4		バクザン省	Minh Phu/ コンミン (Cong Minh)分校	株式会社近江兄弟社	
5	ラオス	サラワン県	ホーコンナイ中学校 (Horkhong)	山田浩司	
6			ガン中学校 (Kang)	株式会社フォーサイト	
7			クアセット中学校 (Khouaset)	WANG基金/藤原和博 水設備：株式会社ブロードウェイ	
8			パヌアン小学校(Phanouan)	西村知康/寛子	
9			カダップ小学校(Kadup)	恒住泰則/孝子	
10		チャンパサック県	マイバンマセル中学校追加 増設 (Myvanmarxel)	月成洋子/佐野容子/高村江津子/ 望月幸子/空をむいて歩こうプ ロジェクト	
11			プーバチアン中学校 (PhuBachieng)	一般支援	
12			チェンサイ小学校 (Chiengxay)	エルセラーン1%クラブ	
13		スリランカ	北中部州	アットダットカッラ・ラフラ 小中学校 (Athdathkalla Rahula Kanishta Vidyalaya)	七村 守
14			北中部州	ドゥヌマダラーワ小中学校 (Dunumadalawa Primary School)	木村達也/廣部武/一般支援
15	西部州		ミーゴダ仏教小中学校 (Meegoda Buddhist Jr. School)	エルセラーン1%クラブ	
16	西部州		ジャヤティラカ小中学校 (Jayathilake K.V.)	エルセラーン1%クラブ	

別表-2 2020年度 その他の支援一覧：

ベトナム：

1. 青葉奨学金.+暖かい冬プロジェクト
2. レインボーライブラリー 6校
レインボーライブラリー 1校
レインボーライブラリー 1校
3. STEMプロジェクト
4. Child Education
5. オーガニックガーデン
6. フォンチャ中学校(旧Tra Lanh中)女子寮

支援者（敬称略）

昭和小学校、昭和こども園、跡見学園中高校、一般支援
エルセラーン1%クラブ
増田雅暢
株式会社サイサン
一般支援
一般支援
一般支援
彦建設株式会社

ラオス：

- 7.環境プロジェクト
8. Child Right Promotion-II
9. Teacher's Fund
10. ドンニャイ村集会所

セカンド・オピニオン株式会社、トレノケート株式会社
一般支援
一般支援
飯館村+佐川旭+一般支援

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 11. ミニ黒板（もったいないプロジェクト） | 株式会社東京黒板製作所、日本理化学工業ほか一般寄附 |
| マレーシア： | |
| 12. 難民学校支援プロジェクト | 服部駒子+一般支援 |
| スリランカ： | |
| 13. 改修プロジェクト | 5校 |
| | うち2校はエルセラーン1%クラブ、3校は一般支援 |

以上の他にも、個人の寄付、学校からの募金等寄附、ディアーズ・ブレイン、サンヨー食品、VOSTなど多くの方々から多様な形で、ご支援いただきました。